

ポプラの森通信



第9号

2010.6.25

Aichi University Green Volunteers Society



「ポプラの森」植樹ツアーはなぜリピーターが多いのか

愛知大学 文学部教授
有菌 正一郎



「ポプラの森通信」読者の皆さん、こんにちは。私はクブチ
沙漠へ植樹ツアーに4度行きました。

私は「ポプラの森」植樹ツアーについて、「なぜだろう」と思
うことがいくつかあります。そのひとつが「リピーターが多
い」ことです。

リピーターの方々の顔を思い浮かべつつ指を折っていく
と、毎回参加される林徳太郎さん、若手最多の加藤彬裕さん
をはじめ、「あの人この人」と顔が浮かんで、すぐに両手の指
を使いきるほどの数になります。安い費用ではないのに、な
ぜ皆さん「ポプラの森」植樹ツアーにとりつかれるのでしょ
うか。あのツアーには経験者を惹きつける「何か」がありそ
うなのです。

「沙漠に木を植えても、緑の大地に戻す効果はそれほどな
い」と指摘する科学者もいますし、何よりも沙漠へ出かけ
て、酷暑の中でポプラの根を埋め込むための穴をひたすら
掘る「しんどい思い」をするのに、なぜ皆さん幾度も行くの
でしょうか。苦行を上回る魅力があるからだろうと、私は思
います。

かく言う私、「沙漠をかつての緑の大地へ戻す」大志を抱
いて出かけているわけではありません。「恩格貝に滞在中は
ユックリユツタリ、穴掘りは歳相応にホドホドの数をこな
し、昼はボンカレーとハミウリを味わってから木陰で昼寝
し、朝夕は遠山正瑛記念館で読経三昧、ついでに周辺の散歩
を楽しみ、晩は体内をアルコールで適度に消毒しつつ満天

の星空を眺める」ことができる
からです。また、日本人世話人の
案内で恩格貝近辺の民家を訪れ
て、日常生活の一端を見学する
ツアーは、おおいに勉強になり
ます。

「ポプラの森」植樹ツアーの案内を手にして、奉仕活動と
余暇旅行の狭間で揺れておられる方へ申し上げます。こん
なことを楽しみに出かける隊員も(少なくとも1人は)いるの
です。「世話になっている地球への68億分の1の恩返し+旅
行」程度の気持ちで判断してください。縁あらば、一緒にク
ブチ沙漠へ行きましょう。



愛知大学緑の協力隊

ポプラの森

愛知大学 愛知大学緑の協力隊
AICHI UNIVERSITY 「ポプラの森」事務局

〒461-8641 名古屋市東区筒井2丁目10-31
TEL 052-937-8156 FAX 052-937-8157
URL <http://www.aichi-u.ac.jp/poplar/poplar.html>
e-mail: kouyu@aichi-u.ac.jp



ポプラの森 ニュース

「ポプラの森」第7次隊を派遣します!

隊長は 名和 聖高 運営委員長(副学長)が努めます。

募集要項(抜粋)

- 派遣地** : 中国・内モンゴル自治区恩格貝クブチ沙漠
派遣期間 : 2010年8月5日(木)~8月12日(木) 7泊8日(中部国際空港発着)
派遣人員(予定) : 植林ボランティア隊38名(うち学生27名)

参加種別	旅行代金	日本沙漠緑化実践協会 協力費
大人	¥169,800	(別紙募集要項参照)
本学学生	¥139,800	不要

おかげさまで今回も多くのお申込をいただき、6月時点で38名の参加が予定されています。今後、正式な参加申込書をご案内し、7月17日(土)に開催される結団式で参加者が集います。



●●参加者の声●● 「第6次隊 感想文集 Vol. 6」より抜粋

2日間のうちに800本の苗木を植えるという目標は36人の隊員が力を合わせることであっという間に達成し、皆で協力することが大きな力になるということを改めて実感させられました。沙漠の緑化におけるすべての活動が私にとって初めての経験であり、その新鮮さにただ夢中になるばかりでした。(本学学生 女性・初参加)

今年も恩格貝にきてしまいました。夏になると中国が私を呼ぶのでしょうか? そうです自然の大地また青々としたポプラや草地など緑大好き人間です。

今回で7回目ですが、とにかく誰一人故障者がいないのがよかったです。

初めて参加された学生の皆さん達、10年15年後、恩格貝に自分で植えたポプラと再開するもよし、また親として子供にお手本を示すもまたいいんじゃないでしょうか。

(一般男性・7回目)

恐怖の中華料理地獄で朝から晩まで中華料理。中央の皿を回した回数の方が植えた木の本数より多いのではないかとくらいである。まあそんなわけで、恩格貝での日々はあっという間に過ぎていった。沙漠は本当に魅力

的だった。その中での植林活動も多くのことを考えさせられた。自分は今、かけがえのない体験をできている、そう思うと自然と心が躍った。お腹いっぱい食べ、全力で木を植える。心地よい疲れとともにぐっすり眠る。恩格貝での日々はそうして過ぎていった。

新学期が始まって、「夏休みは何をしていたの?」という問いには僕は声高々にこう言える。

「沙漠に木を植えていました。」

(外部学生 男性・初参加)

今回は2回目の参加でした。なぜ2回目行こうと思った理由は去年植えた木がちゃんと育っているか気になったということが一番です。去年自分が植えた木のほうは結局掘った穴がちいさかったのか枯れてしまっていました。それと感じたことは自然の厳しさでした。いくらポプラが強いとは言え沙漠で植物が育つのは大変なんだということもわかりました。自分達は植えるだけ植えて帰ってしましますがある程度は水を与え続けなければいけない。人間が自然を壊したとはいえそれを復活させるのは大変なんだとあらためて実感しました。

(本学学生 男性・2回目)



「ポプラの森交流会」を開催（2009.12.5）

恒例の「ポプラの森交流会」を昨年12月5日(土)に車道校舎にて開催しました。

当日は第6次隊の馬場隊長より活動報告を、そして日本沙漠緑化実践協会の高橋仁相談役、同協会の間瀬弘樹中国事務所長を講師にお迎えし、植林後の維持管理の重要性や衛星写真での解説など恩格倍からの近況報告をしていただきました。

また第6次隊参加学生三矢真理子さん(国際コミュニケーション学部2年)から植林活動や枝打ち作業の感想などを体験報告してもらいました。



▲体験報告をする三矢さん



日本沙漠緑化実践協会より表彰を受けました（2010.2.25）

日本沙漠緑化実践協会が今年創立20周年を迎えるにあたって、愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」が、長年の緑化活動の功績を評価され表彰されました。

また、本会の林徳太郎運営委員が、第1次隊から数えて参加回数15回(沙漠サミットを含む)の実績や、各地での植林活動講演が大いに評価され、個人として表彰を受けました。



個人表彰を受けた林運営委員

2009年度 事業報告

日程	内容	参加者等
4/8	募集説明会（豊橋校舎）	豊橋校舎18名
4/9	募集説明会（名古屋校舎）	名古屋校舎4名
4/13	第6次隊募集要項発送	会員、過去の参加者、関係団体
4/25	2008年度会計監査	
5/9	運営委員会開催	
6/1	「ポプラの森」通信第8号発行	
6/20	後援会(父母会)課外活動体験報告会にて	第5次隊参加者 八神 央佳さん
7/18	第6次隊結団式（車道校舎）	
8/5	沙漠講座（車道・豊橋校舎）	
8/6～13	「ポプラの森」第6次隊派遣	
12/初	感想文集「ポプラの森」vol.6発行	
12/5	「ポプラの森」交流会開催（車道校舎）	

2010年度 事業計画

日程	内容	参加者等
4/7	募集説明会（豊橋校舎）：終了	豊橋校舎20名
4/8	募集説明会（名古屋校舎）：終了	名古屋校舎4名
4/13	第7次隊募集要項発送：終了	会員、過去の参加者、関係団体
5/1	2009年度会計監査：終了	
5/7	運営委員会開催	
6/中旬	「ポプラの森」通信第9号発行	
7/17	第7次隊結団式（車道校舎）	
8/4	沙漠講座（車道・豊橋校舎）	
8/5～12	「ポプラの森」第7次隊派遣	
11/初	感想文集「ポプラの森」vol.7発行	
12/上旬	「ポプラの森」交流会開催（車道校舎）	

2010年度 運営組織について

2010年度の運営組織は以下の通りです。

役職名	氏名	備考
会長	学長 佐藤 元彦	
副会長	同窓会長 安井 善宏	
副会長	後援会長 大島 俊明	
副会長	学内理事会 名和 聖高	副学長
運営委員	同窓会 藤本 茂	同窓会副会長
運営委員	同友会 未定	同友会常務理事 *6/25決定予定
運営委員	後援会 池本 和実	東三河支部長

*新規就任

役職名	氏名	備考
運営委員	法人会員 荘司 吉信	NPO アイ環境研究所 (緑エステム関連法人)
運営委員	個人会員 林 徳太郎	
運営委員	校友課長 樋口 裕嗣	
監事	同窓会 鎌田 史郎*	同窓会監事
監事	同窓会 伊藤 邦男*	同窓会監事
幹事	校友課 加納 孝紀*	

2009年度決算・2010年度予算について

2010年5月7日 本学車道校舎にて運営委員会を開催し、2009年度決算並びに2010年度予算について審議し、以下の通り承認されました。

2009年度収支決算書 2009年4月1日から2010年3月31日まで

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
1. 事業費	1,900,000	1,900,000	0	
(1) 大学からの事業費	700,000	700,000	0	
(2) 共催団体からの事業費	1,200,000	1,200,000	0	
愛知大学同窓会	200,000	200,000	0	
(財)愛知大学同友会	400,000	400,000	0	
愛知大学後援会	600,000	600,000	0	
2. 会費	160,000	118,500	▲41,500	
(1) 法人・団体等	10,000	11,000	1,000	
(2) 個人会員会費	150,000	107,500	▲42,500	
3. 寄付金	30,000	0	▲30,000	
4. 雑収入	0	0	0	
(1) 雑収入	0	0	0	
(2) その他	0	0	0	
5. 前年度繰越金	725,727	725,727	0	
合計	2,815,727	2,744,227	▲71,500	

支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
1. 事務費	250,000	143,755	▲106,245	
(1) 事務費	100,000	22,795	▲77,205	
(2) 印刷費	150,000	120,960	▲29,040	第6次隊募集要項、封筒作成
2. 会議費	100,000	32,880	▲67,120	
3. 事業費	2,197,000	2,061,839	▲135,161	
① 日本沙浜緑化実践協会賛助会費	250,000	300,000	50,000	
1) 継続会費	50,000	50,000	0	
2) 緑の協力隊参加者協力金	200,000	250,000	50,000	参加学生24名 + 会員1名×@10,000
② 感想文集「ポプラの森」発行費	300,000	252,000	▲48,000	
③ ポプラの森通信発行費	250,000	92,400	▲157,600	第8号発行
④ 現地引率等費用	600,000	560,280	▲39,720	
⑤ 現地さよならパーティー補助費	70,000	81,000	11,000	参加者36名
⑥ ボランティア隊員の旅行傷害保険料	77,000	58,480	▲18,520	
⑦ 会員交流会	250,000	126,679	▲123,321	講演会、交流パーティー等
⑧ 「ポプラの森」HP 更新費	100,000	231,000	131,000	
⑨ 2008沙浜緑化サミット参加費	0	0	0	【単年度事業】
⑩ 植林ボランティア隊特別補助	300,000	360,000	60,000	【単年度事業】 燃油サーチャージ値上げに対する補助
⑪ 東海植林ボランティア交流会開催費	0	0	0	【単年度事業】
4. 雑費	50,000	7,484	▲42,516	
5. 予備費	100,000	55,125	▲44,875	新型インフルエンザ対策キット
小計	2,697,000	2,301,083	▲395,917	
6. 次年度繰越金	118,727	443,144	324,417	
合計	2,815,727	2,744,227	▲71,500	

2010年度収支予算書 2010年4月1日から2011年3月31日まで

収入の部				
科目	2010年度	2009年度	差異	備考
1. 事業費	1,900,000	1,900,000	0	
(1) 大学からの事業費	700,000	700,000	0	
(2) 共催団体からの事業費	1,200,000	1,200,000	0	
愛知大学同窓会	200,000	200,000	0	
(財)愛知大学同友会	400,000	400,000	0	
愛知大学後援会	600,000	600,000	0	
2. 会費	160,000	160,000	0	
(1) 法人・団体等	10,000	10,000	0	継続 (2団体×@5,000)
(2) 個人会員会費	150,000	150,000	0	継続 (70名×@1,000) 新規 (40名×@2,000)
3. 寄付金	30,000	30,000	0	
4. 雑収入	0	0	0	
(1) 雑収入	0	0	0	
(2) その他	0	0	0	
5. 前年度繰越金	443,144	725,727	▲282,583	
合計	2,533,144	2,815,727	▲282,583	

支出の部				
科目	2010年度	2009年度	差異	備考
1. 事務費	250,000	250,000	0	
(1) 事務費	100,000	100,000	0	郵便料金、写真費等
(2) 印刷費	150,000	150,000	0	パンフ、振込用紙、封筒、会員証
2. 会議費	100,000	100,000	0	
3. 事業費	2,003,000	2,197,000	▲194,000	
① 日本沙浜緑化実践協会賛助会費	250,000	250,000	0	
1) 継続会費	50,000	50,000	0	
2) 緑の協力隊参加者協力金	200,000	200,000	0	学生参加者20名×@10,000
② 感想文集「ポプラの森」発行費	300,000	300,000	0	
③ ポプラの森通信発行費	250,000	250,000	0	第9号発行
④ 現地引率等費用	600,000	600,000	0	2名分
⑤ 現地さよならパーティー補助費	70,000	70,000	0	参加者35名×@2,000
⑥ ボランティア隊員の旅行傷害保険料	77,000	77,000	0	参加者35名×@2,200
⑦ 会員交流会	250,000	250,000	0	講演会、交流パーティー等
⑧ 「ポプラの森」HP 更新費	100,000	100,000	0	
⑨ 植林ボランティア隊特別補助	0	300,000	▲300,000	【前年度 単年度事業】 学生20名×@15,000
⑩ 「ポプラの森」横断幕・石碑制作費	106,000	0	106,000	【単年度事業】
4. 雑費	50,000	50,000	0	
5. 予備費	100,000	100,000	0	
小計	2,503,000	2,697,000	▲194,000	
6. 次年度繰越金	30,144	118,727	▲88,583	
合計	2,533,144	2,815,727	▲282,583	

データで見る ポプラの森

活動記録

愛知大学「緑の協力隊」活動記録

派遣隊	派遣期間	参加人数	植林数	備考
予備調査	1995年5月7日(日)～5月14日(日)			
第1次隊	1995年7月28日(金)～8月4日(金)	22名	1,600本	ポプラ
第2次隊	1995年9月8日(金)～9月15日(金)	22名	1,000本	ポプラ
第3次隊	1996年7月25日(木)～8月1日(木)	17名	882本	ポプラ
第4次隊	1996年9月5日(金)～9月12日(金)	15名	679本	ポプラ
第5次隊	1997年7月25日(金)～8月1日(金)	29名	750本	ポプラ
第6次隊	1998年8月23日(日)～8月30日(日)	31名	850本	ポプラ
第7次隊	1999年8月26日(木)～9月2日(木)	21名	134本	ポプラ + 松 + 草方格270㎡
第8次隊	2000年8月24日(木)～8月31日(木)	28名	999本	ポプラ
第9次隊	2001年8月24日(金)～8月31日(金)	46名	488本	ポプラ
第10次隊	2002年8月11日(日)～8月19日(日)	48名	520本	ポプラ
合計		279名	7,902本	

愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」活動記録

派遣隊	派遣期間	参加人数	植林数	備考
第1次隊	2004年8月11日(水)～8月18日(水)	32名	646本	
第2次隊	2005年8月23日(火)～8月30日(火)	26名	504本	
第3次隊	2006年7月31日(月)～8月7日(月)	43名	575本	北京ポプラ463本 新疆ポプラ112本
第4次隊	2007年8月7日(火)～8月14日(火)	36名	1,500本	
第5次隊	2008年8月21日(木)～8月28日(木)	40名	909本	
第6次隊	2009年8月6日(木)～8月13日(木)	36名	800本	
合計		213名	4,934本	
通算		492名	12,836本	

「ポプラの森」会員数(2010.6.1現在)

個人会員307名、法人会員10団体